

期間	全29日間 6月7日～12月20日 ※予備日12月27日		
時間割	70分×5コマ	模擬試験	全国統一模擬試験Ⅰ
	1限 9:30～10:40		試験実施:2015年10月22,23日(木,金)
	2限 10:50～12:00		解説講義:2015年10月31日(土)
	3限 12:10～13:20		全国統一模擬試験Ⅱ
	4限 14:20～15:30		試験実施:2016年1月6,7日(水,木)
5限 15:40～16:50		解説講義:2016年1月16日(土)	

科目	テキスト[オレンジブック]	講義内容
1 物理化学	1 物理	分子間力・熱力学・酸塩基・反応速度
2 分析化学		クロマトグラフィー、電気泳動法、試料前処理法
3		紫外可視吸光度測定法、蛍光光度法、核磁気共鳴法、質量分析法、X線回折法
4 有機化学	2 化学	IUPAC命名法、アルケンの反応、酸塩基各論、芳香族化合物の反応
5		ハロゲン化アルキルなどの反応、カルボニル化合物の反応、カルボン酸およびカルボン酸誘導体の反応
6 生化学・分子生物学	3 生物	筋肉系、遺伝子の構造、セントラルドグマ、タンパク質、細胞内情報伝達
7		細胞の構造と性質、遺伝子工学、免疫学
8		栄養素の構造と性質、ビタミン、3大栄養素の代謝
9 放射・衛生	1 物理 4 衛生	放射化学 統計、疫学
10 衛生	4 衛生	毒性
11		環境
12		3 生物 4 衛生
13 薬理	5 薬理	自律神経系、体性神経系
14		中枢神経系、消化器系、感染症
15		総論、ホルモン、代謝系、悪性腫瘍
16		循環器系、腎臓、血液系、呼吸器系、炎症・アレルギー
17 物理薬剤学	6 薬剤	束一性、溶解速度、界面張力、界面活性剤、分散系、粒子・粉体の性質
18 製剤学		日本薬局方、代表的な製剤、製剤化の方法、製剤試験法、DDS
19 薬物動態学		吸収・分布・代謝・排泄
20		薬物速度論、バイオアベイラビリティ、投与計画、薬物動態パラメーター変化、相互作用、TDM
21 病態・薬物治療	7 病態・薬物治療	循環器系疾患、血液系疾患、消化器系疾患
22		泌尿・生殖器系疾患、呼吸器系疾患 内分泌系疾患、耳鼻咽喉疾患
23		代謝性疾患、神経・筋の疾患 精神疾患、皮膚疾患、眼疾患
24		骨・関節疾患、移植医療、緩和ケア、感染症、悪性腫瘍、医薬品情報
25 法規	8 法規	薬事法、医薬品開発、機構法
26		社会保障制度、管理薬、薬剤師法
27 実務	9 実務	薬剤師、チーム医療、処方せん、疑義照会
28		調剤、特別な配慮を要する医薬品、服薬指導、病院業務、薬局業務
29		製剤化の基礎(無菌製剤)、注射剤と輸液(計算)、消毒薬、リスクマネジメント

※ 講義時間割は上記順番ではございません。また、講義内容は変更することがありますので、予めご了承下さい。

※ 全国統一模擬試験Ⅰ・Ⅱは「自宅受験」「教室受験」いずれかの実施となります。